



平成31年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年7月12日

上場会社名 株式会社 東天紅 上場取引所 東  
 コード番号 8181 URL http://www.totenko.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小泉 和久  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 管理部長 (氏名)佐藤 昇 (TEL)03(3828)6272  
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第1四半期の業績(平成30年3月1日～平成30年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第1四半期	1,833	5.4	88	32.1	89	35.2	74	49.1
30年2月期第1四半期	1,740	4.1	67	845.3	66	—	49	129.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第1四半期	28.87	—
30年2月期第1四半期	19.35	—

(注)平成29年9月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第1四半期	12,678	10,336	81.5
30年2月期	12,529	10,292	82.1

(参考)自己資本 31年2月期第1四半期 10,336百万円 30年2月期 10,292百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
31年2月期	—	—	—	—	—
31年2月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,300	4.0	△80	—	△80	—	△90	—	△35.04
通期	7,100	4.1	100	105.4	100	99.8	50	119.4	19.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期1Q	2,572,871株	30年2月期	2,572,871株
② 期末自己株式数	31年2月期1Q	4,251株	30年2月期	4,250株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期1Q	2,568,620株	30年2月期1Q	2,568,793株

※ 平成29年9月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善し、景気回復基調が緩やかに推移する一方で、米国の政策不安定の影響や、東アジア地域の地政学的リスクの増大による金融・資本市場への影響など、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

こうした状況のもとで、当社は、引き続き会社構造改革を推進させ、粗利益確保に取り組み、既存店の黒字化を目指してまいりました。

まず、多様化する顧客ニーズに対応するため市場の情報収集を行い、新規顧客の開拓に努めてまいりました。また、併せて既存顧客への囲い込みについても確実に実行し売上増を図ってまいりました。

ダイニング、宴会部門については、グルメサイトからのインターネット予約を強化し、各店舗において売上強化を図りました。

次に、婚礼ブランド「LUCIS（ルーキス）」においては、成約組数が目標達成圏内にあり、長期的な目標を視野に、各媒体への積極的販促を継続して行い、「Coeur et Coeur（クーレクール）」「LA VIE CLAIR（ラ ヴィ クレール）」は、引き続き市場の再分析を行い、新たな顧客層へのアプローチを行ってまいります。また、販促活動についても従来の広告媒体と合わせ、SNS等も活用し、来館客数の増加、成約率の向上を図ってまいります。

以上の結果、当第1四半期の売上高は、前年同四半期比5.4%増の18億3,379万円、営業利益は前年同四半期比32.1%増の8,872万円、経常利益は前年同四半期比35.2%増の8,967万円、四半期純利益は前年同四半期比49.1%増の7,414万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ1億4,922万円増加いたしました。

これは主に、売上の増加により現金及び預金並びに売掛金が増加したことなどにより、流動資産が2億6,196万円の増加、固定資産は有形固定資産の償却並びに差入保証金の返還等により、1億1,273万円減少したことなどによります。

負債は、前事業年度末に比べ1億537万円増加いたしました。

これは主に、買掛金が1,145万円の増加及び流動負債その他の未払金が1,225万円の増加、未払消費税等並びに賞与引当金が前事業年度末との計上期間の相違により9,968万円増加したことなどによります。

純資産は、前事業年度末に比べ4,385万円増加いたしました。

これは主に、四半期純利益7,414万円の計上及び期末配当金の支払いによる支出などによります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期及び通期の業績予想につきましては、当初予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成30年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	482,846	713,359
売掛金	397,142	434,637
商品及び製品	6,838	8,815
原材料及び貯蔵品	72,277	80,451
未収還付法人税等	73,678	51,690
その他	125,467	131,263
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	1,157,952	1,419,917
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,202,150	4,133,882
土地	3,820,659	3,820,659
その他(純額)	558,435	531,360
有形固定資産合計	8,581,245	8,485,902
無形固定資産	15,559	13,374
投資その他の資産		
投資有価証券	123,423	116,792
差入保証金	1,432,332	1,423,541
長期未収入金	987,873	987,873
その他	231,763	231,978
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	2,774,793	2,759,585
固定資産合計	11,371,598	11,258,862
資産合計	12,529,550	12,678,780
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	162,218	173,677
短期借入金	445,900	346,000
未払法人税等	53,700	31,000
賞与引当金	63,000	108,000
その他	372,408	445,929
流動負債合計	1,097,226	1,104,607
固定負債		
長期借入金	—	100,000
繰延税金負債	208,858	205,211
再評価に係る繰延税金負債	129,796	129,796
退職給付引当金	601,391	603,623
長期未払金	140,194	139,894
その他	59,728	59,439
固定負債合計	1,139,969	1,237,965
負債合計	2,237,196	2,342,573

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成30年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,572,092	2,572,092
資本剰余金	6,561,688	6,561,688
利益剰余金	2,553,164	2,601,621
自己株式	△9,725	△9,727
株主資本合計	11,677,218	11,725,673
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,639	29,037
土地再評価差額金	△1,418,503	△1,418,503
評価・換算差額等合計	△1,384,864	△1,389,466
純資産合計	10,292,354	10,336,207
負債純資産合計	12,529,550	12,678,780

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
売上高	1,740,204	1,833,790
売上原価	742,988	787,208
売上総利益	997,216	1,046,582
販売費及び一般管理費	930,067	957,862
営業利益	67,149	88,720
営業外収益		
受取利息	0	0
未回収商品券受入益	540	365
保険配当金	1,821	1,717
その他	662	675
営業外収益合計	3,023	2,758
営業外費用		
支払利息	2,552	1,406
たな卸資産廃棄損	772	—
その他	507	397
営業外費用合計	3,832	1,803
経常利益	66,340	89,674
特別損失		
固定資産除却損	828	148
特別損失合計	828	148
税引前四半期純利益	65,511	89,526
法人税、住民税及び事業税	17,414	17,001
法人税等調整額	△1,618	△1,618
法人税等合計	15,796	15,383
四半期純利益	49,715	74,143

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、料理・飲食物の加工調理提供を主要業務とする飲食店のほか付随的に外販・不動産賃貸等を営んでおりますが、飲食店としての事業がほとんどを占めており実質的に単一セグメントのため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。